



雪の中シルバーと完成した試作張り

(特非)エコ平板、防塵マスク支援協会

モザイクによるシルバーと 障害者参加の被災地環境整備

復興支援助成

1年目

実践

作業参加者
延べ人員

3,270人

6作業所参加の
試験張りと
全完成モザイク面積

68㎡

活動の全体目標に
対する達成度

30%

課題

被災地環境整備にモザイク技術を修得したシルバー、障害者が参入し弱者の街作りと自立をサポートし新しい視線、意識改革を踏まえての着手。

活動内容

東日本大震災被災地において、知的障害者作業所5カ所とシルバー施設1カ所で被災地の瓦礫、建設廃材を活用したモザイクの製作指導を行う。製作品は被災した南三陸町のシルバーの新拠点、NPOビバ南三陸の床68㎡に使用。完成したモザイクは多くの訪問者に高く評価されている。モザイク敷設には6被災地作業所が参加し平成28年12月に完成した。



花小型モザイク
原町共生作業所南相馬

今後の課題

●13人の上級モザイク技術へのレベルUP指導 ●4作業所でのボンド張りによる大型モザイク壁面の取組み ●近い将来に向けた作業所自立を目指す販促等の知識教育、商品アピール手法の指導。

成果と工夫した ポイント



成果

24人の初級、13人の中級モザイク技術修得者を得た。併せて次年度3プロジェクトのモザイク環境整備が可能になる。

工夫

障害者の特徴や感性を活かし、これまで出来なかった公共工事とともにモザイクアート環境整備の活動が出来る。